

令和5年度龍野公園動物園における主な改善取り組み内容

【飼育環境】

○展示スペースの確保

獣舎基本設計等業務委託（サル舎）＜R5.2～10＞

○飼育環境の整備

展示場所変更による飼育密度低下、行動範囲拡大、環境整備

- ・クマの行動範囲拡大＜R5.11＞

隣の見せスペースにも移動できるように獣舎の一部を改修

- ・ヒツジの移動（旧ヤギ舎）＜R5.7＞

展示スペース拡大

真砂土を敷き整地（脚の負担軽減対策）

獣舎内の樹木伐採

- ・ウサギの移動（旧ヒツジ舎）＜R5.7＞

展示スペース及びバックヤード拡大

温湿度、風通しの改善

○暑さ対策

散水による冷却

ミストシャワーの設置【屋根・獣舎周辺】（クジャク舎）＜R5.8＞

○夜間及び閉園時侵入防止対策

外周フェンス設置工事＜R5.3～6＞

【全体】

○公園整備

公園整備計画の策定（公園全体）＜R4.7～R5.6＞